

後一 左の労働農民協会の一と解して左のものは彼の文化の
余の物産の是地に立つてはとと解決し解してはととがめり得た
事と111

見よー 云々の労働農民協会の第一政策として今日の段階に於て
すゝかめには彼の運動の左翼の意識的運動的労働破壊の行動
に對して更にまた中間派の意識的方針として積極的運動的
害に對して徹底的に排外しては、不可成であつたことと111

更に見よ111彼の物産の協会の意識的方針に於てこの労働
者の排外が再三再四左翼意識の中間派の意識的無意識的協会の
遭遇して何等の爲すところなく、一たすことを得た一たすことなく失敗
したことを111

故に今の我が國が表面してゐる、重要な任務は、全無産階級の
政治闘争の展開一直接には労働農民協会の活動と密着し、

全労働農民協会の實現一と解して左のものは左の111實現に於て
一この対立闘争の中より対立闘争の自身に依つてのみなしとけら
れりともある、故に左一運動同盟は第一に自身自身の文化協会の
の組織から協会の意識的見地と強く排斥しなげなはらう。

第二にこの協会の影響のみの存在はあつてはならない、即ち協会の
組織の中にも協会の支持を加つたに組織されなければならぬ。

第三に左一運動同盟は事物の底を捉へる理想性と左翼的に充
足的に交互作用して於て認識しなげなはらう、従つて現下の對立
闘争そのものの中より對立闘争そのものに依つて内容をしなげなは
らう。

第四に左一運動同盟は純然として運動の自己 批物を伴は
なければならぬ、かこゝを彼の運動的左翼は和見主義的の中間派
更に又自己内部の矛盾折衷主義に於てその何物もかこゝを